

# 今日の1冊 〔内容〕

九歳のトーマスは、「あらゆることの本」と名づけた秘密のノートに、本当のことだけを記していた。そこに書かれていたのは：多感な少年が、自分なりのやり方でつらい現実を乗り越えていく姿を描いた珠玉の名作。

## 不幸な少年だった トーマスの書いた本

フース・コイヤー 著、野坂 悅子 訳



### 【著者紹介】

フース・コイヤー

一九四二年アムステルダム生まれ。児童文学作家。一九七九年に『青少年文学のための国家賞』をオランダで受賞。『不幸な少年だったトーマスの書いた本』で二〇〇五年度金の石筆賞を受賞。

野坂悦子（のざか・えつこ）

東京都生まれ。オランダの子どもの本と文化の紹介に力を注ぐ。